

# 静岡県における将来推計人口と医療介護需要予測 ～次期静岡県保健医療計画策定に向けた参考資料～

浜松医科大学 医学部医学科 地域医療支援学講座(静岡県寄附講座)

竹内 浩視

e-mail: [hrmt2018@hama-med.ac.jp](mailto:hrmt2018@hama-med.ac.jp)

※ COI開示:開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

※ 本資料の内容については、出典元の内容を除き、作成者の個人的な視点や見解に基づくものであり、浜松医科大学、静岡県、厚生労働省その他の公式な見解に基づくものではありません。

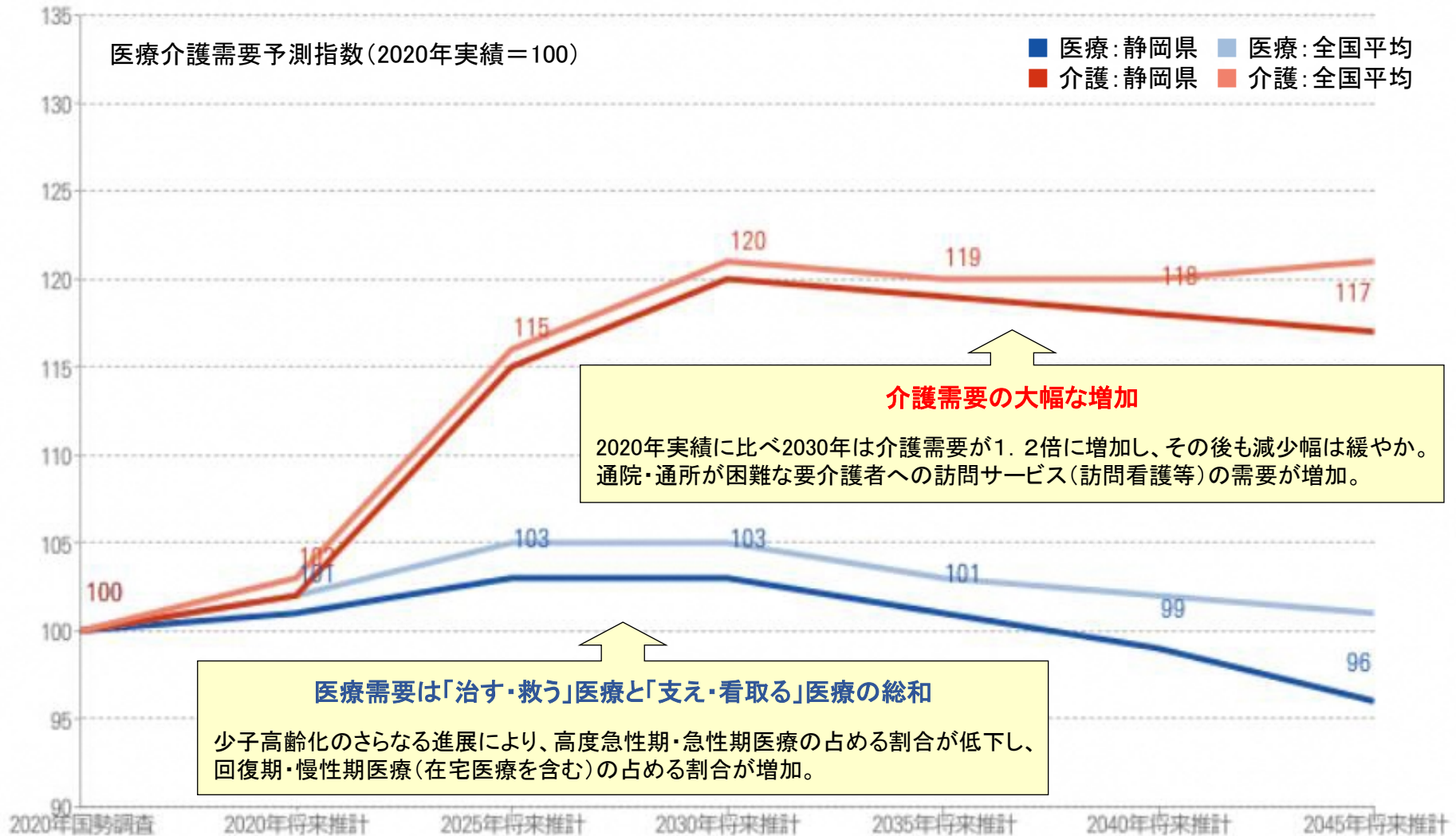
# 静岡県における将来推計人口の推移(総人口:全県、地域・医療圏別)

(単位:人)

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
静岡県	3,700,305	3,615,586	3,506,064	3,380,104	3,241,803	3,094,264	2,942,865
東部地域	1,209,066	1,163,440	1,110,300	1,052,597	992,074	929,994	868,052
中部地域	1,168,000	1,141,199	1,106,337	1,066,040	1,021,937	975,468	928,477
西部地域	1,323,239	1,310,947	1,289,427	1,261,467	1,227,792	1,188,802	1,146,336
賀茂圏域	66,438	59,779	53,467	47,463	41,721	36,339	31,481
熱海伊東圏域	105,889	98,984	91,558	84,042	76,585	69,411	62,728
駿東田方圏域	657,570	636,115	610,286	581,550	551,019	519,353	487,432
富士圏域	379,169	368,562	354,989	339,542	322,749	304,891	286,411
静岡圏域	704,989	689,756	669,536	646,098	620,609	594,305	567,831
志太榛原圏域	463,011	451,443	436,801	419,942	401,328	381,163	360,646
中東遠圏域	465,470	458,278	448,230	436,378	422,763	407,067	390,402
西部圏域	857,769	852,669	841,197	825,089	805,029	781,735	755,934

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(都道府県・市区町村)平成30(2018)年推計」を基に作成

# 静岡県 の医療介護需要予測指数の推移



公益社団法人日本医師会ホームページ：「地域医療情報システム (JMAP)」静岡県 から引用した図にコメントを追加  
<https://jmap.jp/cities/detail/pref/22> (令和4年11月9日確認)

# 医療需要予測指数の地域間比較(全国・静岡県・二次医療圏別/抜粋)

(2020年国勢調査に基づく需要量 = 100)	2020年 (将来推計)	2025年 (将来推計)	2030年 (将来推計)	2035年 (将来推計)	2040年 (将来推計)
全国	102	105	105	103	102
静岡県	101	103	103	100	99
賀茂医療圏	100	95	88	79	70
熱海伊東医療圏	100	98	92	85	80
駿東田方医療圏	100	101	100	97	95
富士医療圏	100	102	102	100	98
静岡医療圏	101	103	101	99	98
志太榛原医療圏	101	103	103	100	98
中東遠医療圏	100	104	105	104	102
西部医療圏	103	107	108	108	108 (2045年 = 107)

※ ピークを色付けで示した。

公益社団法人日本医師会ホームページ:「地域医療情報システム(JMAP)」を基に作成  
<https://jmap.jp> (令和4年10月31日確認)

# 介護需要予測指数の地域間比較(全国・静岡県・二次医療圏別/抜粋)

(2020年国勢調査に基づく需要量 = 100)	2020年 (将来推計)	2025年 (将来推計)	2030年 (将来推計)	2035年 (将来推計)	2040年 (将来推計)
全国	103	116	121	120	120
静岡県	102	115	120	119	118
賀茂医療圏	100	106	102	91	81
熱海伊東医療圏	101	108	103	94	88
駿東田方医療圏	100	112	116	113	112
富士医療圏	101	115	121	120	120
静岡医療圏	102	113	116	113	112
志太榛原医療圏	102	116	121	120	117
中東遠医療圏	101	117	127	130	128
西部医療圏	105	120	128	130	131 (2045年 = 133)

※ ピークを色付けで示した。

公益社団法人日本医師会ホームページ:「地域医療情報システム(JMAP)」を基に作成  
<https://jmap.jp> (令和4年10月31日確認)

## (参考) 二次医療圏ごとの入院患者推計のピーク

第18回医療計画の見直しに関する検討会(令和2年2月28日)  
資料2より抜粋

入院医療については、多くの地域で今後10年の間に需要のピークを迎えると考えられる。

中部地域のピークは  
2030年  
(10年後)

西部地域のピークは  
2035～2040年  
(15～20年後)

賀茂圏域を除く  
東部地域のピークは  
2025～2030年  
(5～10年後)

賀茂圏域は既に  
ピークを過ぎている



【出典】

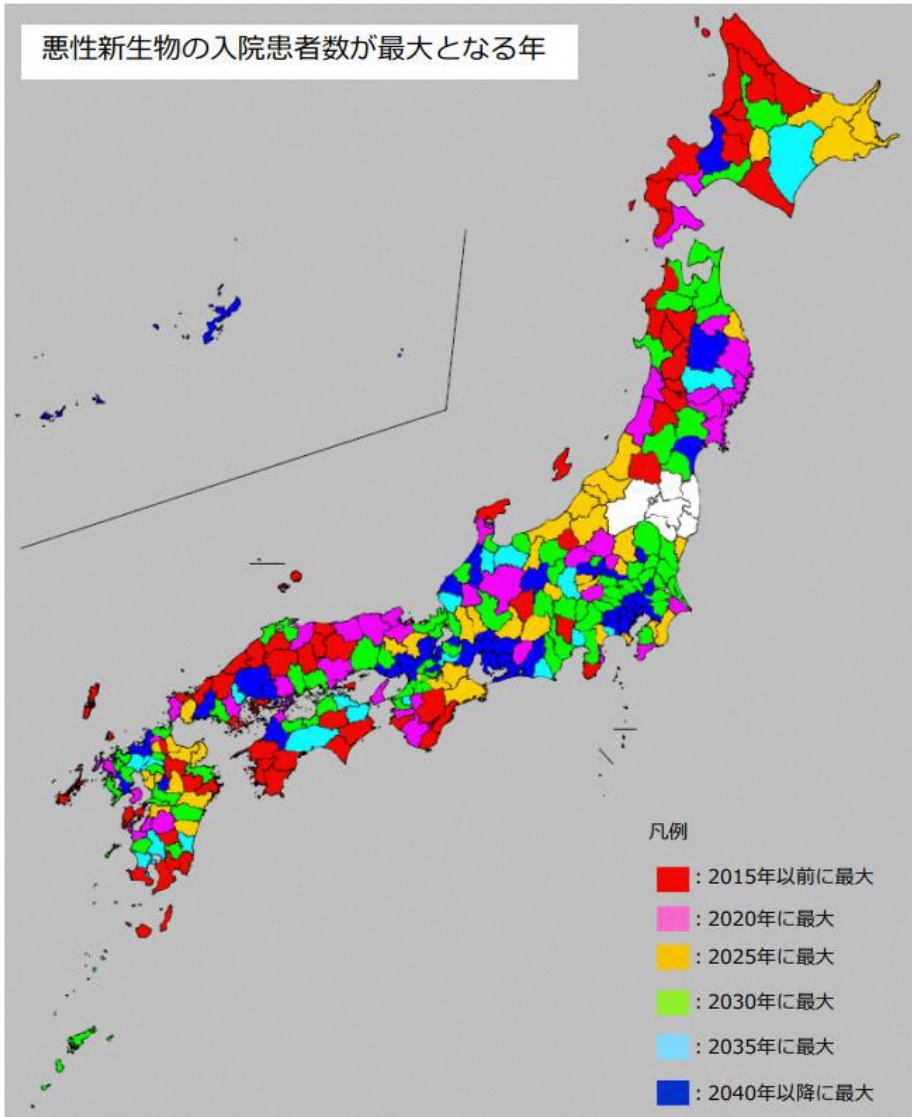
- ・国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」
- ・厚生労働省「平成29年患者調査」
- 【データ加工】
- ・産業医科大学公衆衛生学教室「地域別人口変化分析ツールAJAPA」

※「地域別人口変化分析ツールAJAPA」による推計方法

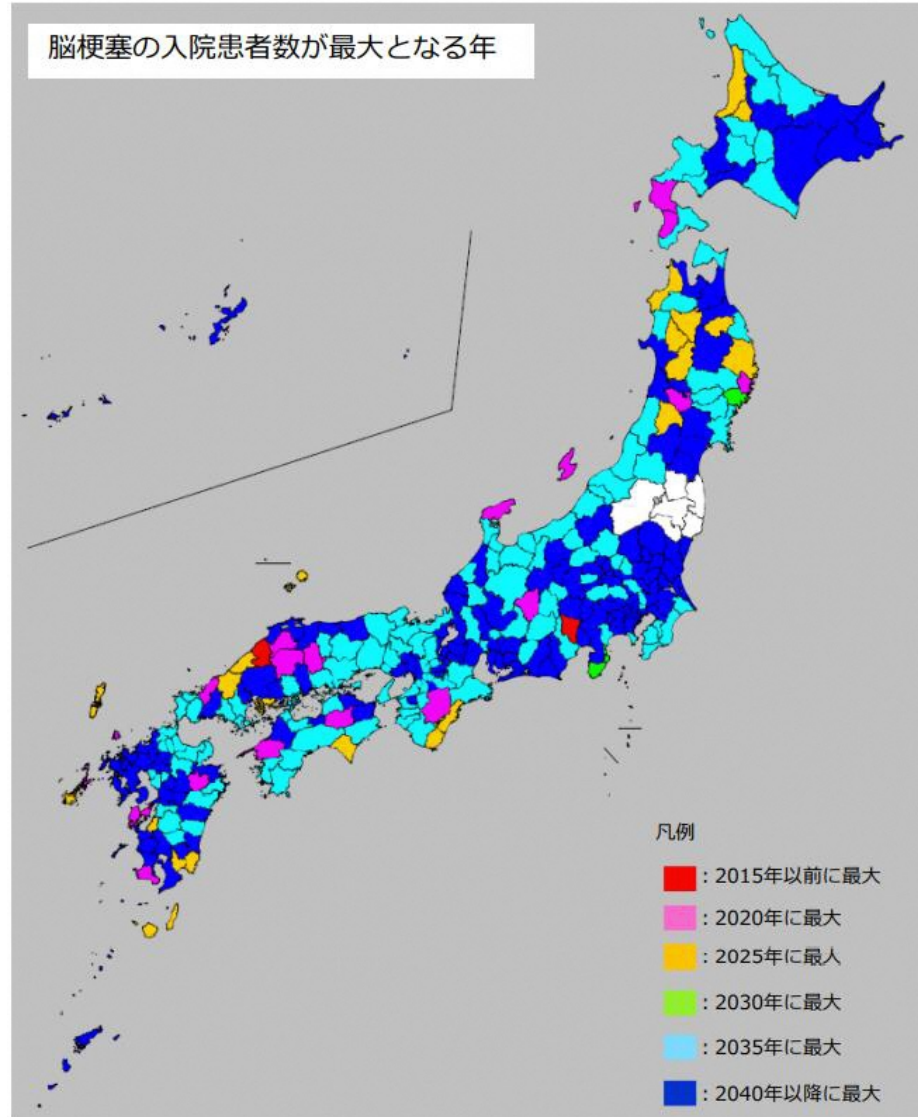
患者調査で把握できる都道府県・性・年齢階級・傷病別の受療率が将来も継続すると仮定し、将来推計人口の通り人口構造が変化した場合の患者数増減を推計している。(2010年を100としたときの患者数を示している。)

※ 福島県については、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」において、東日本大震災の影響により市町村別の人口推移等を推計することが困難との理由からデータが掲載されていないため、着色していない。

## 悪性新生物の入院患者数が最大となる年



## 脳梗塞の入院患者数が最大となる年



出典：  
 患者調査(平成29年)「入院受療率(人口10万対)、性・年齢階級×傷病分類別」  
 「推計患者数(患者所在地)、性・年齢階級×傷病大分類×入院一外来・都道府県別」  
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

※ 二次医療圏の患者数は、当該二次医療圏が属する都道府県の受療率が各医療圏に当てはまるものとして、将来の人口推計を用いて算出。  
 ※ 福島県は市区町村ごとの人口推計が行われていないため、福島県の二次医療圏を除く329の二次医療圏について集計。

# 入院・外来患者数と主な傷病別医療需要等のピーク予測

傷病等	入院患者 (総数)	悪性 新生物 患者数 (入院)	脳梗塞 患者数 (入院)	肺炎 患者数 (入院)	骨折 患者数 (入院)	虚血性 心疾患 患者数 (外来)	外来 患者数	訪問 診療 患者数	救急 搬送 件数
賀茂医療圏	2015年	～2015年	2030年	2035年	2030年	～2015年	～2015年	2035年	～2015年
熱海伊東医療圏	2025年	2020年	2030年	2035年	2030年	2020年	～2015年	2035年	2025年
駿東田方医療圏	2030年	2030年	2040年～	2040年～	2035年	2025年	2020年	2040年～	2035年
富士医療圏	2030年	2030年	2040年～	2040年～	2040年～	2040年～	2020年	2040年～	2035年
静岡医療圏	2030年	2030年	2035年	2040年～	2035年	2025年	2020年	2035年	2035年
志太榛原医療圏	2030年	2030年	2040年～	2040年～	2035年	2030年	2020年	2040年～	2035年
中東遠医療圏	2035年	2035年	2040年～	2040年～	2040年～	2030年	2025年	2040年～	2040年～
西部医療圏	2040年	2040年～	2040年～	2040年～	2040年～	2040年～	2030年	2040年～	2040年～

※「外来」には、「通院」、「往診」、「訪問診療」、「医師以外の訪問」が含まれる。

出典：【入院患者（総数）】厚生労働省「第25回地域医療構想に関するワーキンググループ」（令和2年3月19日開催）資料1  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/000609881.pdf>（令和3年12月8日確認）

【悪性新生物・脳梗塞・肺炎・骨折・虚血性心疾患】厚生労働省「第3回地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ」（令和4年3月2日開催）参考資料2  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000904952.pdf>（令和4年7月30日確認）

【外来患者数・訪問診療患者数・救急搬送件数】厚生労働省「第9回第8次医療計画等に関する検討会」（令和4年6月15日開催）資料1  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000950765.pdf>（令和4年7月7日確認）